

図1 駒ヶ根市新宮川上流域三六災害時崩壊分布図



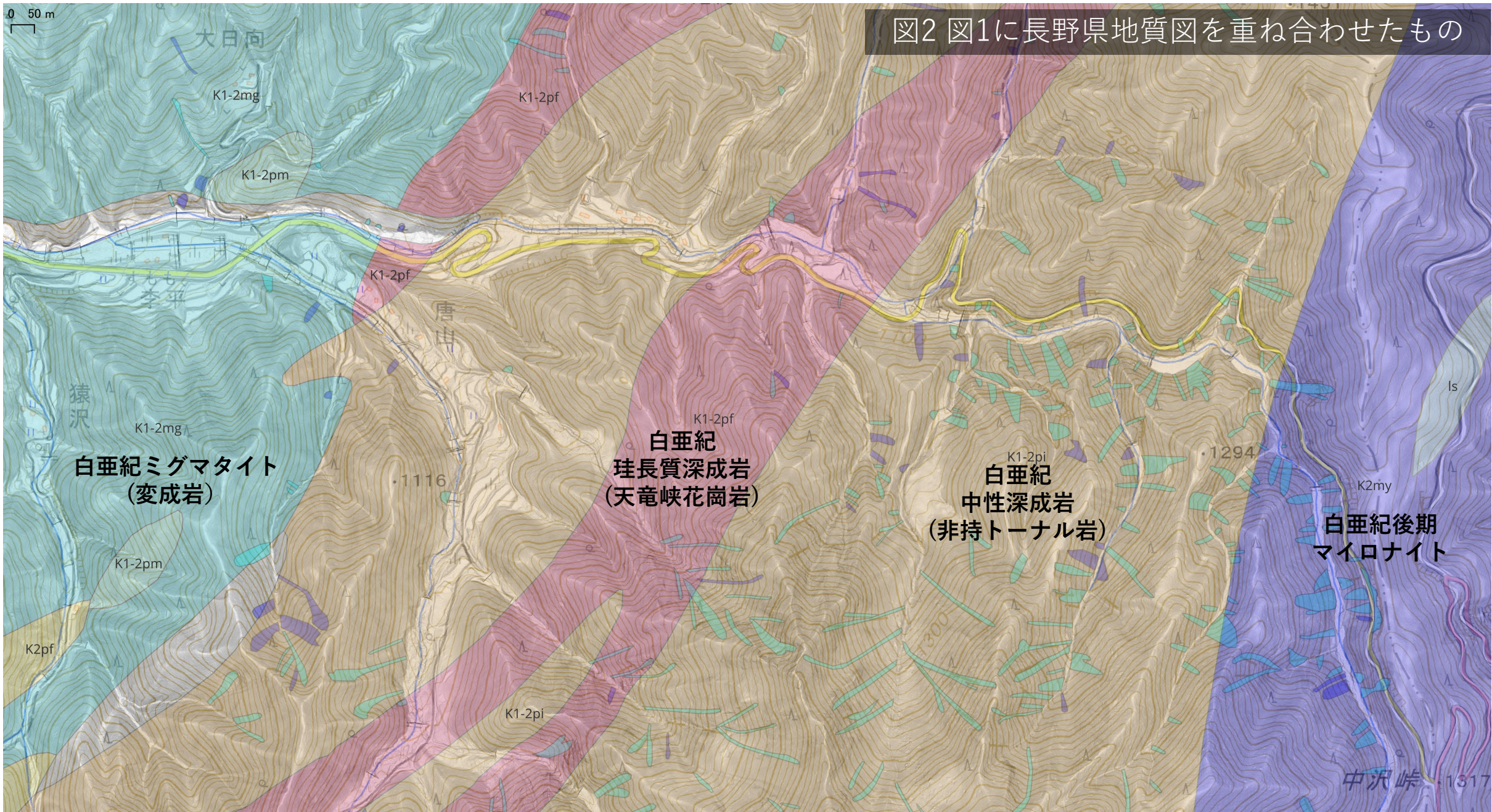


写真1 唐山の道路



写真2 火薬工場入口



写真3 崩壊跡



写真4 崩壊跡



写真5 崩壊跡（下方）



写真6 崩壊跡（上方）



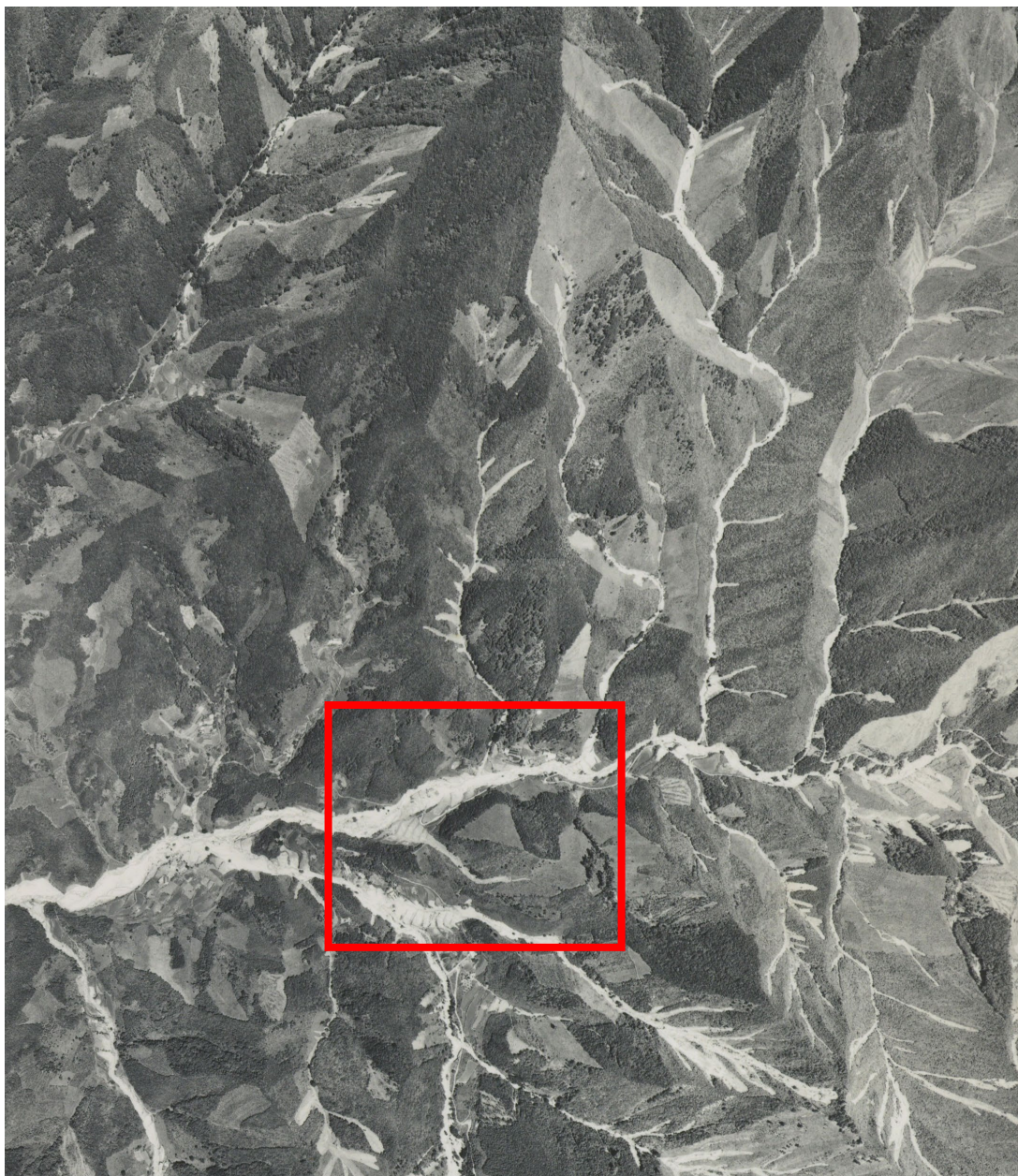


図3 三六災害直後の空中写真
※赤枠内が図4

山肌の色が薄いところは伐採による？
伐採箇所で特に崩壊が多発しているように見える。

図4 図3の大洞～唐山地区拡大



- 土石流の直撃を受けた家(双山さん宅)は、新宮川本流と支流に挟まれた場所に位置していた？
- 家人は、比較的高いところにあった蔵に避難したところ、蔵が流された。母屋の二階に逃げた山羊は無事だったそう。